

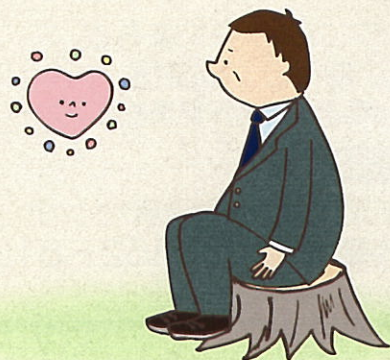
借金の問題

さまざま依存症には
借金の問題がつきものです。

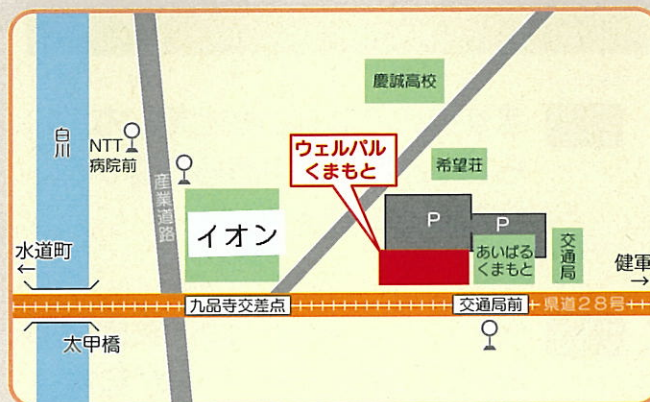
しかし、
安易に家族が
借金の肩代わりをしても、
自己破産で借金の問題が解決しても、
本人に治療の意思がなければ、
また同じことを繰り返します。

まちがった対応が
依存症を進行させることもあります。

あわてず、まずは専門機関に
ご相談ください。



交通アクセス



- バス: 交通局前下車、徒歩1分
- 市電: 交通局前下車、徒歩1分

熊本市こころの健康センター

〒862-0971
熊本市中央区大江5丁目1-1
ウェルパルクまもと3階
(熊本市総合保健福祉センター)
相談電話 096(362)8100
月～金曜日 9:00～16:00
(休祭日及び年末年始を除く)

依存症

かもしれません

アルコール・ギャンブル・
ショッピング・
薬物(違法薬物・処方薬・
シンナー・ガス・脱法ハーブなど)...

「このままではいけない」

とわかっているのにやめられない

うさばらしのつもりが...

ストレス解消のつもりが...



熊本市こころの健康センター



依存症はこころの痛みの自己治療です

*物質依存

アルコールや薬物(覚せい剤・大麻・シンナー・処方薬など)など気分を変えてくれる物質へののめりこみ

*プロセス依存

ギャンブル・ショッピング・仕事・セックス・過食嘔吐など、高揚感を与えてくれる行動プロセスへののめりこみ

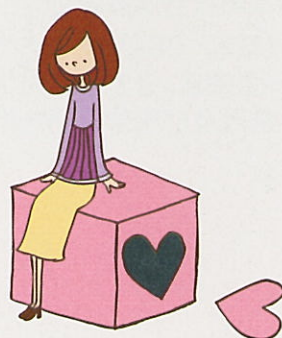
*人間関係依存(共依存)

自分を犠牲にして誰かのために奔走する。相手を自分の思い通りに行動させようと必死になる
依存症の家族に多い

自己チェック

- Q1** まずいのではないかと思いつながら、ほどほどでやめられない何か習慣がありますか？
- Q2** そのことで、学業・仕事・家族関係・友人関係などに支障が起きていますか？
- Q3** そのことで、周囲の人から注意を受けたことがありますか？
- Q4** 本当は悩んでいるのに、誰にも相談できずにいますか？

「アディクション」調査編集ASK
(アルコール薬物問題全国市民協会)より



熊本市依存症家族教室に参加してみませんか？

本人に相談を勧めても、聞く耳を持たないことはよくあります。

本人が依存症から回復するには、家族が学び、行動を変えることが重要です。家族が家族教室や家族会に参加することが、本人の回復に有効なことは調査でも明らかになっています。(薬物依存者に対するその家族の対応法に関する研究—薬物依存症をもつ家族の当事者活動に関する実態調査—)

熊本市依存症家族教室

日時 毎月第1火曜日18時30分～
毎月第3火曜日13時30分～

場所 ウェルパルクまもと
1階 101会議室
(熊本市総合保健福祉センター)

問い合わせ

熊本市こころの健康センター
相談電話 096-362-8100